

5月の行事から

電話リレーサービス情提説明会

5月25日(水)13:00~14:30 参加者3人

昨年7月1日より開始された日本財団電話リレーサービスは、現在約9,000人の利用登録があり毎月25,000件を超える通話の通訳サービスを提供しているそうです。きこえない人・きこえる人どちらにも便利なこのサービスは両者の理解が大切です。情提施設からもわかりやすい情報発信が大事ということで職員も広く説明ができるように財団の職員研修を受けました。わからないことがあればセンター職員にお問い合わせください。(鈴木)

第2回手話通訳者特別研修会

5月15日(日)10:00~12:00 参加者26人

今回は翻訳技術のステップアップⅡと読み取り通訳学習をしました。参加者の感想には『通訳現場でよく出てくることばですが、何気なく表現している「有意義な時間」「社会的地位の向上」の表現方法を改めて確認でき、「ビジョン」の新しい手話も学ぶことができました。読み取り通訳では、間違えた時の対応や留意点など基本的なことを教えていただき、充実した研修を受講でき、講師の方々、並びに共に学び合った参加者の皆様に感謝しています。』とありました。自分では知りえない学びを仲間とともに得ることができ、今後の活動に役立つことと思います。次回は7月17日(日)です。ろう講師と通訳者の皆様のご参加をお待ちしております。(芳川)

字幕(映像編集)研修会パート7

5月22日(日)13:00~15:00 参加者2人

今回も初参加の人がいました。基本的な映像編集と字幕を付ける方法を学習しました。映像の編集に特化したキーボードに興味津々でした。マウス操作とは違い確実に停止したいところで停止できるなど便利な機能もありました。映像編集ソフトは動作が重たく、パソコンの性能によりスピードも変わるので、気長に作業する必要があるようです。次回は6月19日(日)です。(石岡)



【PCR検査等の判定連絡方法について】ショートメールやFAXでも連絡を受けることができます

1. 新型コロナウイルス感染症のPCR検査の判定結果は

陰性(-)の場合 2日後までに携帯電話のショートメールに連絡。

陽性(+)の場合 2日後までに電話で連絡。

★聴覚障害者へは、陽性(+)の場合、ショートメールかFAXで連絡ができるようになりました。検査のときに希望方法を伝えてください。

2. 新型コロナウイルス感染症の抗原(こうげん)検査の判定結果は検査したその場で15~20分後に判ります。

通訳が必要な場合は、遠隔手話通訳も利用できます。



私は耳が聞こえません

ことばが聞こえにくいです

電話リレーサービス



遠隔手話通訳を

利用します



聴覚障害者センター
遠隔手話通訳
Skype QRコード

コロナのPCR検査・入院・ワクチン接種などは、遠隔手話通訳が利用できます。スマホなどでこのQRコードを読み取り、申し込んでください。

火~日 9時~17時

※月曜・祝日は前日までに予約